



病診連携通信

第9号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂綜合病院
平成28年1月

切らない手術 ～マイクロ波子宮内膜アブレーション(MEA)手術～のご案内

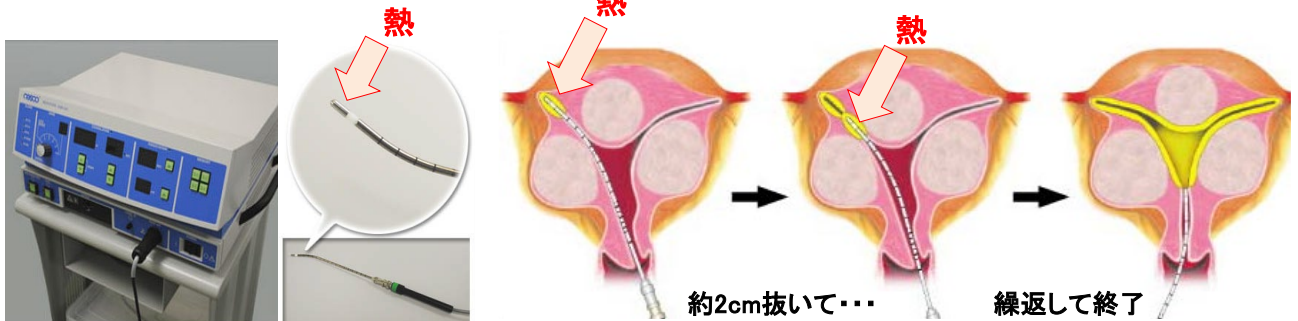
当科では月経の量が多く貧血になる子宮筋腫や子宮内膜症の方を対象に、MEA手術を平成25年11月より約40名の患者さんに行ってきました。これは月経の発生場所である子宮内膜を経腔的に熱により変性させ、子宮内膜自体の働きや子宮内膜の量を減少させ、月経時の出血を抑える手術です。

この手術のメリットとして、開腹を行わないため入院期間が短い、手術にともなう出血などのリスクが少ないなどが挙げられます。手術後は約1/3の方が無月経に、月経が再開する方でも平均1/5程度に性器出血が減少します。それ以外にも、月経痛のある方では術後に痛みが約1/3程度に軽減するという副効用も認められています。

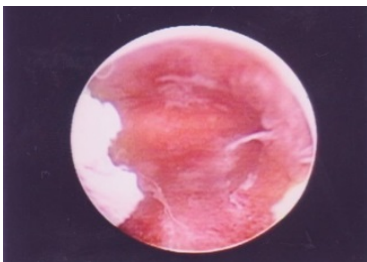
過多月経により貧血を来す患者さんがいらっしゃる場合は、MEA手術の他にも薬物療法や内視鏡(腹腔鏡・子宮鏡)下手術などを行っておりますので、ご相談下さい。(産婦人科:大和田真人)

脊椎麻酔下で経腔的に行います。

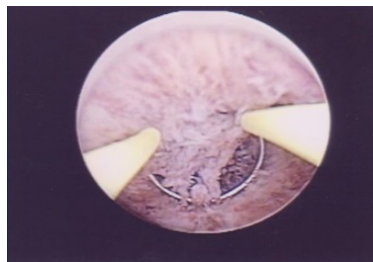
子宮内膜に、順次、熱変性を加えます。



MEA手術前後の子宮内膜



術前



術後(色合いが変わる)



寿泉堂綜合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせは

寿泉堂綜合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または

☎024-932-6363 (代表)

をお願い致します。